

平成22年6月21日(月) 大井小学校 参加者20名

19:00 開 会

- ・市長あいさつ
- ・自己紹介(副市長、教育長、総合政策部長)
- ・財政状況の説明(総合政策部長)
- ・老朽化する公共施設の説明(市長)

参加者：合併して公共施設の耐震化が遅れている。支所、本庁は地震時に真っ先につぶれる。大井支所をこのまま維持するのは難しい。上福岡の庁舎は機能的によくはない。コンパクトかつ機能的にするべき。本庁だけを整備するのではなく支所も。支所もコンパクトで機能性さえあればいい。電算システムも遅れている。その様な事を考えて早くそのような拠点となる施設を整備するべき。今後その様な事を考えて公共施設整備するべき。

参加者：今ある施設を耐震化や大規模改修するだけでよいのか。生徒増により増築した学校もある。一方では空き教室が増えている学校もある。今後の人口、子どもの人口など考慮し学校区の見直しが必要。なかなかふみ切れないが、公共施設のあり方の一つの例として学校区の見直しも、もうそろそろ真剣に検討するべき。子どもの学習環境はどここの学校も同じでなくてはならない。

市 長：両庁舎ともに古いが、それぞれ市民の思い入れがある中、災害時の拠点でもあるため整備は急務と考えています。
学区見直しに手をつけることは非常に難しいですが、そのとおりだと考えます。スクールバスを使う方法もあるので考えたいと思います。

教育長：学校は地域の顔であり、愛です。愛ある学校はつぶせません。急激に減るところ、ゆっくり減っていくところがあります。今後30年先を見据えて検討していく必要があります。

参加者：そうであるから今申し上げた。だから今からそういう議論を少しずつ始める必要がある。

参加者：市報5月号と財政状況の説明の数字が違う。もう少し配慮してほしい市報を読んで勉強してきたので始めに説明がほしかった。
議会を傍聴しているが、耐震問題で本庁、支所はそれぞれだめなので、早

くなんとかする必要がある。災害はいつ来るかわからない。どれくらいかかるか、概算でもいいから早く数字が欲しい。それがあって市民の知恵がでる。

また、委託している学校（みほの地区の子どもたちのこと）はどう考えているか。

特例債も使わなければ損だ。概算の費用を出してもらって短期、中期、長期の実施計画を考えたい。

部長：財政状況について統計上の扱いから相違がありました。今後合わせるようにします。

市長：なるべく市民の皆さまに分かりやすくするために説明したつもりです。私も議員をやって予算書決算書を見ていましたが、市長になってわかった事もあります。事業の全体像がよく見えないので、部屋のホワイトボードに書いて全体を把握しています。概算費用も今後示したいと思います。特例債について、私は公約として「子供にツケをまわさない」ということを掲げましたが、この有利な特例債を今使わない事の方が、将来のつけ（負の遺産）にまわる事も考えられます。

副市長：勝瀬小の耐震化について、国庫補助が平成23年度までなので、それまでに富士見市も完了すると考えていますが、富士見市に伝えます。

参加者：庁舎の問題については、子どもや孫につけがまわらないようにと思っている。地域では高齢化がすすんでいる。自宅がぼろぼろの家もある。子どもの声が聞こえない。市の将来を懸念している。地域の行事も参加者が少ない。アパートができているところは若い世代が入り少しは活性化している。そうでないところの政策をお願いしたい。商店街の活性化もお願いしたい。

市長：ふじみ野市の高齢化率は今20.8%。21%を超えると超高齢社会と言われていています。地域ごとには差はありますが、まち全体を考えたとき、子育て世代に住んでもらいたいと思っています。地域の特性も踏まえて考えていきます。

商店街の問題は、残念ながら国の施策も後手後手です。商店も70歳を超えた方が大半です。厳しいが悲観するだけではありません。高齢化により車社会ではなくなり、また個人商店に客が戻ると考えています。個人商店は、大型店で対応できないサービスを考え、対応していければと思います。

参加者：学校も人数が少ないところは合併が必要で、事故があったプールのような不十分な施設は閉めるべき。

庁舎なども運動施設など複合で立派なものを民間のノウハウで建設すべきで、つくるのなら、ばっちりとした施設にすべき。だめな施設はつぶすべき。

防災行政無線がよく聞こえない。

公園のトイレは夜、閉めている。災害時に使えるように見直してほしい。東京では様々な情報が載っている防災マップをつくっている。ふじみ野市の防災マップは機能していない。市長には思い切った施策を展開してほしい。ちっぽけな庁舎じゃ造る価値がない。富士見市のキラリなどもお手本にして、民間活力の導入をしては。

ヤマハも撤退するので、企業誘致も考えてほしい。

参加者：今日のアンケートで統合のニュアンスが感じられる。もし統合された場合、どうなるか。その可能性はどの程度か。

市長：庁舎統合した場合、1つにするという考えはありません。それぞれの市民の思い入れがあるからです。しかし、機能の問題として、現在分庁舎となっている行政事務は非常に不合理です。普段の会議でも移動しなくてはなりません。そういう無駄はなくすべきです。どちらが、本庁、支所というのでなく住民が不便にならないようにするための重大決定をすぐに下す必要があります。その際は、市民の利便性の確保が必要と考えます。

公園のトイレは、防犯上の問題もあり、そうなったのかと思いますが、使えない不便さもあるので、今後考えたいと思います。

また、財政が苦しい苦しいだけでなく、まずは財政を立ち直らせ、希望が持てるようにしなくてははいけません。

企業誘致については、大野原地区や川越富士見バイパスが無料化となりその付近などが考えられます。埼玉県でも企業誘致を県知事が頑張っているので、ふじみ野市も取り組んでまいります。

部長：防災無線については、改修時期が来年から再来年を予定しています。ITもフル活用したいと思います。

民間のノウハウを生かすことについて、産業文化センターなども指定管理者制度になって評判が良いので、今後も民間活力を使いたいと思います。

参加者：市内循環バスが来月から路線変更になる。支所で用が足らず本庁に行くのに往復300円は納得できない。支所で無料券を交付すべきと思うので、検討してほしい。

防災無線は、下校時の放送が長年同じなので、住民の意識改革のため、子どもの声で放送してはどうか。三芳町でもやっているのになぜ、ふじみ野市はできないのか。

市長：バスの無料券については検討しています。支所で業務ができないから本庁に行かせようという意味で路線の見直しをしたわけではありません。防災無線は、そのとおりだと思います。できるか、できないかという点では、ふじみ野市ができないわけではないと考えます。

参加者：旧職員住宅が解体してすっきりした。道路も少しは良くなった。土地利用について、まだ計画されていないようだが、その用地の一部を地域の防災拠点として利用させてほしい。防災用具などを保管したり、地域の拠点としたい。市民の命を守るという意味でも選択肢の一つとして考えてほしい。また、難しいかもしれないが、公園等のスペースも考えてほしい。合併して5年になるが、大井町の名前がついたものがまだいっぱいある。5年も経つので、早急に対処してほしい。

市長：土地利用の件について、直ぐには回答できませんが、市民の命を守ることが第一と考えますので今後の課題とさせていただきます。公園も法的にいろいろあるので検討させていただきます。旧市町の表示については、早急に対応いたします。

参加者：6月議会の一般質問にあった学校プールの利用の件だが、子どもたちに対する思いが、かけらもない。子ども達に申し訳ない。東台小に立派なプールがあるのになぜ、使えないのか。川越（水上公園）に行けというのは策が無さ過ぎる。子ども達に楽しいプールを与えるべき。議会の答弁は使えない言い訳で、なぜ使えるように考えないのか。策がなさ過ぎる。職員のボランティアでもできるのではないか。

市長：限られた財源の中でやっていかなければなりません。例えば、学童保育施設のトイレは男女一緒。女子児童は気になると思います。何とか分けてあげたい。学校の特別支援学級で、トイレの関係でシャワーがない学校もあるので、これも何とかしてあげたいです。プールも確かにやってあげたいが、今すぐはやはり難しい点があります。プール事故があったからこそ、日本一の安全を目指したいと考えます。

参加者：市政への提案をいろいろしているが、回答で「検討します」が多すぎる。いつまでと、期限を入れるべき。先程の市町の名称の問題もこれまで何回

も提案している。これについて、いつまでにやるのか。

市 長：私のマニフェストには、いつまでという実施時期をお示ししました。そうあるべきと思います。名称の問題は、すぐに着手したいと思いますので、皆さんのお力もお貸してください。

参加者：先程プールの問題。私たちもボランティアで協力するので、是非お願いしたい。

市 長：明石の歩道橋、浜名湖のボート事故など、どこに責任があるのか問われることとなります。実施する時は万全を期してやりたいと思います。皆さまの思いは十分につわりました。

参加者：学童の件について。指定管理者制度でよい面、悪い面いろいろあるが、指定期間が3、4年。指導者がころころかわるのは良くないと思う。子ども達は長い目で面倒をみる必要があると思うが。

市 長：現在、大井地区は学童保育の会に委託していますが、旧大井町の学童保育と旧上福岡の児童館を一元化して学童保育にします。
指定管理者については、民間であるとか、今の学童保育の会がNPO法人として指定管理者になるなどいろいろ考えられますが、子ども達の環境を低下させないことを第一義と考えます。子ども達にとっては指導者がころころ代わることは良くありません。例えば、民間事業者が現在の指導者を引き続き雇用するなどといったことも考えられるわけです。指定管理者制度そのものの問題ではないと考えます。

21:07 閉会